

SHIMA-KEN-BULLETIN

島建会報

発行：(社)島根県建設業協会

松江市西嫁島1丁目3番17-101号 TEL 0852(21)9004 FAX 0852(31)2166

編集・制作：建設興業タイムス社

2 建設業協会 通常代議員会

「渡部会長を再任」、新役員、全建表彰受賞者

4 青年部会 通常代議員会

「新部会長に福井氏」、新役員

5 施工管理技士会 通常代議員会

「長岡会長を再任」、新役員

全国土木施工管理技士会連合会表彰事業表彰者

県土木施工管理技士会会長表彰受賞者

6 (財)建設業福祉共済団からのお知らせ

7 活動だより

青年部会クリーンアップ作戦

国交省出前講座

松江支部 - 暴追活動の一助に電光表示機寄贈

国土技術研究センター大石理事長が講演

安来支部 - 平井氏受章祝賀会

浜田支部 - 養護学校児童ら招き交流

益田支部 - シーズン前に海岸清掃

11 西日本建設業保証(株)からのお知らせ

(独)雇用・能力開発機構島根センターからのお知らせ

2008

夏

平成20年度 通常代議員会

渡部会長を再任

建設業協会（渡部義三会長）は5月23日、建設業会館で通常代議員会を開き、77人（委任含む）が出席。任期満了に伴う役員改選で、渡部会長を再任、副会長には中筋豊通出雲支部長（中筋組）、渡辺栄三隠岐支部長（渡辺工務店）が留任し、新たに金津任紀松江支部長（カナツ技建工業）、大利邦雄邑智支部長（漆谷建設）、中垣健浜田支部長（中垣組）が就任した。また、02年から専務理事を務めた安部弘氏が5月で勇退、今春、県土木部技監を退官した門脇廣氏が専務理事に就くことが決まった。

「継続的な発展をー」

代議員会では、渡部会長が「安全・安心な生活や活力ある経済社会の実現には、社会資本整備や防災対策の推進が不可欠。県の基幹産業と

しての役割を果たすため、建設業の継続的な発展に努めたい」とあいさつ。来賓の加藤勇県議会建設環境副委員長（委員長代理）、神長耕二県土木部長も、社会資本整備の必要性と地域に貢献する建設産業の育成を訴えた。

本年度事業計画は、建設工事量の確保と適正な入札・契約制度の実現に向けた活動▷生産性と工事の品質確保向上▷独禁法順守やダンピング防止等建設業界の秩序・倫理の徹底▷雇用、労働条件の改善ーなど重点に取り組むほか、新公益法人制度移行に伴い、意思決定に向けた具体的な作業に入ることを報告した。

続いて、建災防県支部の代議員会も開かれ、安全衛生管理体制の確立と、リスクアセスメントや建設業労働安全衛生マネジメントシステム（COHSMS）の普及、これらを取り入れた安全衛生教育の確実な実施ーなどを本年度の重点対策に掲げた。



新 役 員

▷ 会 長

渡部義三（渡部工務店・再）

▷ 副 会 長

中筋豊通（中筋組・再）

渡辺栄三（渡辺工務店・再）

金津任紀（カナツ技建工業・新）

大利邦雄（漆谷建設・新）

中垣 健（中垣組・新）

▷ 専務理事

門脇 廣（新）

▷ 理 事

神庭民生（松江土建・新）

森島功武（森島建設・再）

中村勝好（中村工務所・新）

今岡余一良（今岡工業・再）

長岡秀治（フクダ・再）

波多野諭（東和建設工業・再）

堀 博彦（堀工務店・新）

上原謙二（上原土木・新）

倉本給都（倉本組・新）

野村喜代志（野村組・新）

宮地正浩（日新建設・新）

岩本浩一（岩本工務店・再）

佐伯 崇（佐伯建設・再）

田仲寿夫（飯古建設・再）

▷ 監 事

入澤良徳（入沢工業・再）

田原裕司（コーコー・新）

福原 智（大栄建設・新）

言根雅弘（西日本建設業保証・新）



金津任紀氏



大利邦雄氏



中垣 健氏

古藤年雄（大前組・新）

常松則義（常松土建・再）

平井幸範（平井建設・再）

福間久八（福間工務店・新）

会員の皆様へ

は、公共工事の削減、資材・燃料油の高騰など大変厳しい状況のなか、経営努力を進められていることに敬意を表します。

会員の皆様の声を聞き、建設業の役割、入札制度改革、働きがいのある職場環境づくりなどに取り組み、「元氣ある・誇りの持てる建設業」の復活の一役となるよう努力したいと思えます。よろしくお願ひします。来松の折は是非お寄り下さい。



今年6月に島根県建設業協会の専務理事に就任した門脇廣です。

会員の皆様に

ごあいさつ
専務理事 門脇 廣

20年度 全建表彰受賞者

〔特別功労者〕第2条

中筋豊通（中筋組・出雲支部）

高島 稔（大東土建・雲南支部）

稲塚公郎（松江土建・松江支部）

若林俊裕（支部事務局・隠岐支部）

大島末久（大島工務所・安来支部）

〔地方協会の会員〕第4条

深田建設（松江支部）

昭和開発工業（出雲支部）

上原土木（邑智支部）

田中建設（安来支部）

はたの産業（大田支部）

八神トラスト（雲南支部）

石成道路（浜田支部）

〔地方協会会員の従業員〕第5条

吉岡直樹（カナツ技建工業・松江支部）

佐伯章一（松浦建設・安来支部）

小野 祝（森島建設・雲南支部）

金築邦彦（御船組・出雲支部）

児島久友（安藤土木・大田支部）

北野秀興（江ノ川開発・邑智支部）

沖田正好（新生建設・浜田支部）

寺井 誠（大畑建設・益田支部）



青年部会 通常代議員会

新部会長に福井氏

建協青年部会（今井久師部会長）は5月30日、松江市内で通常代議員会を開き、07年度収支決算、08年度事業計画など承認。任期満了に伴う役員改選で、新部会長に福井竜夫氏（福井建設）＝写真＝を選任した。

青年部会は昨年、節目となる10周年を迎え、①技術の研さんと経営革新②建設業の特性を生かした地域貢献③次世代に引き継ぐ地域創りの原動力—これらの活動を会員が一丸となって取り組むことを決意。本年度もこの方針の下、行政・住民との意見交換や新技術・新ビジネスの

調査研究、社会貢献活動を展開する。

閉会後は、山中義之中国地方整備局企画部長による「中国地方における社会資本整備の最近の状況」と題した講演が行われ、国土形成計画と中国圏広域地方計画、安全安心や交流連携を促進する基盤整備、入札契約の状況—などについて勉強した。



新役員

▷部会長

福井竜夫（福井建設）

▷副部会長

渡部伸二（渡部特殊土木）

原 諭（原工務所）

▷運営専務

金津秀宜（カナツ技建工業）

▷幹事長

磯野隆起（磯野組）

▷幹事

藤原資之（藤原鐵工所）

深田 靖（松江土建）

木村直樹（豊洋）

渡部成人（渡部工務店）

高島康雄（大東土建）

上代悟史（上代工務店）

桐野直宏（トガノ建設）

今井久晴（祥洋建設）

▷監事

岩崎哲也（岩崎建設）



青年部会を卒業する会員に記念品を贈呈

内田政己（内田工務店）

波多野圭（はたの産業）

井上信治（井上組）

伊原憲吾（伊原組）

山崎章弘（山崎組）

町田公平（町田土建）

米田安成（米田工務店）

山口 弥（山口建設）

今井久師（今井産業）

金田隆徳（金田建設）

施工管理技士会 通常代議員会

長岡会長を再任

土木施工管理技士会（長岡秀治会長）は5月20日、通常代議員会を開催。07年度収支決算、08年度予算案・事業計画案を承認。役員改選で、長岡会長の再任をはじめ、新役員を選任した。

事業計画では、土木施工管理技士の技術力アップのための研修・講習会の実施、CPDS（継続学習）の推進、技術者の社会的認識の向上など重点に取り組む。



新 役 員

▷ 会 長

長岡秀治（出雲支部・再）

▷ 副 会 長

岩田仁志（松江支部・再）

原 諭（浜田支部・新）

▷ 専務理事

門脇 廣

▷ 理 事

樋野隆三（松江支部・再）

日野敏夫（雲南支部・再）

新井清水（出雲支部・新）

上原謙二（邑智支部・新）

椋 九一（益田支部・新）

渡辺栄三（隠岐支部・再）

▷ 監 事

中筋廣昭（松江支部・再）

中田孝幸（安来支部・再）

山本清英（邑智支部・新）

北川謙介（安来支部・再）

福間久八（仁多支部・再）

上野幸男（大田支部・再）

中垣 健（浜田支部・再）

堀 邦至（鹿足支部・再）

稲葉良一（隠岐支部・再）

阿郷一日（浜田支部・新）

渡部國雄（雲南支部・再）

中村勝好（仁多支部・新）

稗田伊佐央（大田支部・再）

野村喜代志（益田支部・新）

三浦 浩（鹿足支部・新）

全国土木施工管理技士会連合会表彰事業 表彰者

梅野治彦（トガノ建設）

板倉祥房（朝山技建）

渋谷 浩（東和建設工業）

佐々木数彦（栗栖組）

椿 和広（邑智支部事務局）

黒味裕子（本部事務局）

島根県土木施工管理技士会会長表彰 受賞者

規程第3条関係

佐藤 与（松和建設）

竹内 功（まるなか建設）

上山根淳（米原組）

小室育男（植田建設）

長崎 正（雲南建設）

足立哲伸（山本工務店）

森脇和裕（邑東建設）

大島清司（今井産業）

田中弘昭（中垣組）

（財）建設業福祉共済団からのお知らせ

平成20年度前期分31,887,000円、261名に給付！！

前期分261名に給付

共済団は6月27日、平成20年度の育英奨学金の前期分（平成20年4月～9月まで）として要保育児18名、小学生61名、中学生58名、高校生66名、大学生等58名の計261名に対し31,887,000円を給付しました。

育英奨学金制度とは

この制度は、「社会有用の人材育成を通じ建設業の発展に資すること」を目的として昭和60年から実施され、現在までに奨学生の延べ人数は5,737人、累計給付額は9億7,110万円余となっています。

奨学金は、業務災害または通勤災害により、死亡、身体障害1～3級、傷病1～3級に該当し、建設共済制度の共済金支払い対象となった被災者の子に対して給付されるもので、保育期間および小学校から大学までの在学期間中、継続して給付しています。

なお、共済団の奨学金制度は他の奨学金制度との併用も可能で、返済は不要です。

◎給付額は以下のとおりです。

	要保育児	小学生	中学生	高校生	大学生等
月額	12,000円	12,000円	16,000円	18,000円	39,000円
年額	144,000円	144,000円	192,000円	216,000円	468,000円

◎要保育児および奨学生の対象であるにもかかわらず手続きがお済みでない場合は、随時受け付けておりますので共済団までご連絡下さい。

資料請求や掛金試算もできます。ご利用ください。

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

◎お問い合わせは、下記までご連絡ください。

（財）建設業福祉共済団 TEL 03-3591-8451

活動だより



青年部会クリーンアップ作戦

総勢210人が清掃奉仕

建協青年部会（福井竜夫部会長）は7月30日、今年で9回目となる「“ふるさと” まるごとクリーンアップ作戦」を展開。10支部、総勢210人が参加し、国道9号、54号、191号などの主要幹線道路や観光・公共施設周辺などを一斉清掃した。

今年から活動名を「国道まるごと～」から「ふるさとまるごと～」に変更。道路だけでなく河川や公園、公共施設周辺にも範囲を拡大した。清掃活動は、各支部ごとに実施場所を決め、空き缶やペットボトル、吸い殻などのごみを拾い集めた。また、松江支部では県職員も参加するなど、支部それぞれに特色を出し、炎天下の中、汗を流した。

プロジェクトリーダーの伊原憲吾氏（浜田支

部）は「今年で9回目を迎え、道路から地域全般に活動範囲を広げた。住民の一人として、愛する地域への感謝を込めて清掃活動に取り組み、社会貢献や建設業のイメージアップにつなげていきたい」と活動の必要性をアピールした。



- ④ 国道432号沿道＝奥出雲町 JR 出雲三成駅前～安来市広瀬町境
- ⑤ アクアス前の国道9号周辺＝浜田市久代町～江津市波子町
- ⑥ 国道375号沿道＝美郷町役場前～大田市境



国交省出前講座

出雲で単品スライド研修

建設業協会（渡部義三会長）は7月24日、出雲建設会館で国土交通省の出前講座を利用した工事請負契約書第25条第5項（単品スライド）に関する説明会を開き、会員ら80人が参加した。

中筋豊通副会長が「資材や油類等の価格は高騰し、われわれを取り巻く環境は厳しさを増している。それでも、安全で安心な島根のために少しでも良い仕事ができるよう頑張っていこう」とあいさつ。中国地方整備局企画部の角田真一技術管理課長補佐が単品スライド条項の運用ルールについて、6月13日に発動した鋼材類と燃料油に対する単品スライドの留意事項やポイント、提出様式などについて解説した。

質疑応答では「現場内で使用している鋼材や油類の単価は下請業者によって異なることもあるが、その場合はどうすればよいか」「鉄筋等、在庫一式発注の場合にはどのような資料や証明が必要になるか」「残工事に関わる部分については、ある程度推定し明細などを出せばよいのか」といった実務レベルの質問が相次ぎ、参加者は担当官の回答を熱心に聞いていた。



松江支部

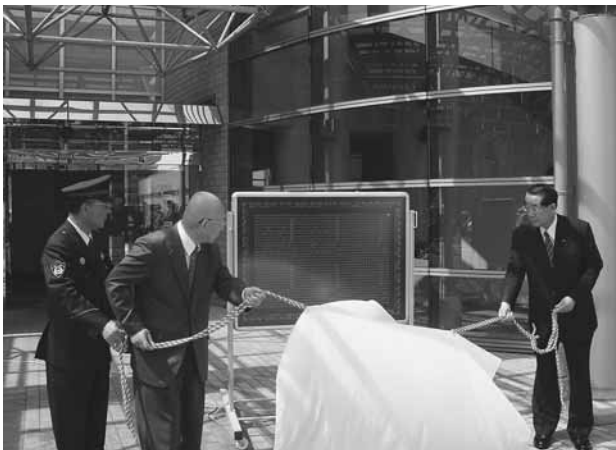
暴追活動の一助に 電光表示機寄贈

建協松江支部（金津任紀支部長）は、暴力追放の広報活動に役立ててもらおうと、暴力追放県民センターに電光表示機を寄贈した。創立60

周年を迎え、社会貢献事業の一環として贈ったもので、松江警察署に設置し、市民に暴力排除への意識高揚を呼び掛ける。

5月27日、松江署で行われた贈呈式には、金津支部長はじめ神庭、山本、古藤副支部長が出席。金津支部長が「暴力のない明るいまちづくりへの願いを込めて贈ります。暴力追放活動に役立てて下さい」と目録を贈呈。石原憲夫署長と村川義行県民センター専務理事が謝辞を述べた。

松江八束建設業暴力追放対策協議会（金津任紀会長）では、ホームページに暴力的要求行為の具体例や被害に遭わないための心構え、対処法など掲載。また、年1回発行している「暴対協だより」は昨年で発刊20周年を迎えるなど、幅広く暴力追放意識の啓発に向けた取り組みを続けている。



国土技術研究センター

大石理事長が講演

元国土交通省技監で、(財)国土技術研究センター理事長の大石久和氏が6月10日、松江市内で講演し、同氏が提唱する『国土学』の見地から社会資本整備の必要性を説いた。建協松江支部と同支部青年部会の招きで来松、「がんばれ建設業」と銘打った講演会には会員企業から70人が参加した。

講演の中で大石氏は、山陰道など高速道路を例に、「医療サービスの向上や企業立地など地方の活性化には高速交通網の整備は不可欠。ネットワーク効果を踏まえた上で、社会資本としての価値を評価しなければならない」とし、アジアとの交流や経済発展を考えた場合、日本海側の有利性を生かしたインフラ整備が重要と強調した。

また、公共工事の品質確保と発注者責任にも触れ、「優れた社会資本を次世代に引き継ぐことが公共事業の果たす役割」と指摘。総合評価

についても「まだ試行錯誤の段階で、受発注者間で良い方法を模索してほしい。地方によって技術提案や評価内容が異なっても良いのでは」との見解を示した。

国土学の概念は、国家予算やGDPに対する割合で評価されることの多い公共事業を、国家間・地域間の競争力や経済の効率化などグローバルな視点から検証し、良質な社会資本整備の必要性を提唱する。豊かな暮らしの実現には法律や習慣といった『制度』と、道路・上下水道などの『装置』から成る社会システムの充実が不可欠で、安易な財政再建(公共事業削減)に警鐘を鳴らす。



安来支部

「支部代表しての栄誉」

平井氏受章祝賀会

春の叙勲で旭日双光章を受章した平井幸範氏(71)＝平井建設代表取締役社長、安来市安来町＝の栄誉をたたえる祝賀会(建協安来支部主催)が6月16日、安来市内で開かれ、招待客ら70人が出席した。

主催者を代表して渡部義三支部長があいさつ。島田二郎安来市長、島田三郎県議会議員、並河勉安来商工会議所会頭の3氏が祝辞。平井氏は「このたびの栄誉は私個人としてではなく、安

来支部を代表していただいたもの。このことを深く心に刻み、今後も建設業と地域の発展に努力したい」と謝辞を述べた。

鏡開き、乾杯で祝宴に移り、安来節やどじょうすくい踊りの余興も催され、和やかな雰囲気の中、祝杯を交わした。

平井氏は、昭和41年に平井建設を創業。40年



以上にわたり、数多くの公共工事を誠実に遂行し、企業価値の向上と地域社会からの信頼獲得に貢献した。また、平成8年には建設業協会安来支部の副支部長に就任。円滑な事業推進と会員各社の健全な育成・発展に尽力し、平成14年

に国土交通大臣表彰（建設事業功労）を受賞した。現在、県建設業協会理事、県建築技術協会副会長、安来商工会議所常議員などの要職を務める。

浜田支部

養護学校児童ら招き交流

ゲームや花火楽しむ

建協浜田支部（中垣健支部長）は、8月2日



夜に開催された「浜っ子夏まつり花火大会」に、浜田養護学校の児童、生徒や保護者ら約80人を招待。花火観賞やゲームなどを通じて交流を深めた。

イベントは、花火会場の漁港を見下ろす丘陵地にある浜田建設会館（同市原井町）で行われた。児童らは、花火が始まるまでの間、リモコン建設機械を使ってのアメ玉すくいやダーツ、景品の当たるビンゴゲームなど楽しみ、本番の花火大会では、会館3階のベランダに出て見物。目前で打ち上がる5000発の花火の迫力に大きな歓声を上げていた。

同支部は2年前から、障害を抱える子どもたちや保護者らを招待し、夏まつりの雰囲気楽しんでもらうふれあい活動に取り組んでおり、本年度の建設業社会貢献活動推進月間功労者（全建会長）表彰を受賞した。

益田支部

シーズン前に海岸清掃

益田県土整備事務所と建協益田支部青年部会、いわみ生コンクリート協同組合の会員らは7月15日、海水浴シーズンを前に益田市中須海岸で清掃奉仕活動を行った。

勤務終了後、益田川河口に集合。高津川河口までの2kmの砂浜で、空き缶やビン、漂着したペットボトルや木片などを丁寧に拾い集め、約2時間の清掃で2tトラック4台分のゴミを撤去した。



西日本建設業保証株式会社からのお知らせ

『平成20年改正経審支援キャンペーン』のご案内

弊社子会社の「株式会社建設総合サービス」では、経審シミュレーションソフト「経審マスター」の『経審マスター Ver5.0 (正式版)』について、標記キャンペーンを実施致します。

当ソフトは、評点計算機能などの基本機能に加え、シミュレーション機能や目標P（総合評点）に対する×1（工種別年間完工高）・Z（技術職員数・元請完工高）の必要点数を計算する機能および経営事項審査にかかる経営状況分析申請書類を作成する機能などを加えたバージョンです。つきましては、是非この機会にご用命頂きたく、ご検討の程宜しくお願い申し上げます。



お申込方法

- ① 『経審マスター購入申込書』に記載のうえお申し込み下さい。
(下記島根支店にお問い合わせください)
- ② 請求書をFAX送信しますので、代金をお振り込み下さい。
- ③ ご入金確認後、1～2日で商品を発送いたします。

キャンペーン価格は
新規購入に限り

¥31,500 (税込)

<ご参考>定価52,500円 (税込)

～ キャンペーン期間 平成20年12月31日お申し込み分まで ～

建設業のCALS/ECは西日本建設業保証会社グループにお任せ！

島根県の電子入札には「アオサイン」カードをご利用ください

只今キャンペーン実施中

- 発行枚数14万枚突破！ シェアNo.1
- 親切丁寧なヘルプデスク
- 西日本建設業保証(株)島根支店がサポート



電子納品には「電納エスパー」をどうぞ
受発注者間の情報共有を完全にサポート



(問合先) 西日本建設業保証(株)島根支店 (TEL) 0852-25-5252 (FAX) 0852-26-2302
〒690-0048 松江市西嫁島一丁目3-17

対 象

- 中小企業 事業主・管理者

構成と受講方法

- 自分が必要だと思われるプログラムを選択して受講することも可能。
- 全4回で展開します。

スケジュール

※ 10.02 thu 15:00~17:00 講師 坂本光司
テーマ【日本で一番大切にしたい社会】

※ 10.09 thu 15:00~17:00 講師 岡本義行
テーマ【イタリアの中小企業経営】

※ 11.04 thu 15:00~17:00 講師 黒田栄一
テーマ【これからの余暇・観光産業】

※ 11.13 thu 15:00~17:00 講師 坂本光司
テーマ【この会社はなぜ快進撃がつづくのか】

講 師



坂本光司



岡本義行



黒田栄一

受講生募集

受講料
無料

時として抗い、時として流れにまかせろ。
従業員とともに荒波を進むための企業航海術。

時代は風つよく、波高し。

※ YOUR-STAGE ※
企業航海術
雇用管理改善支援セミナー

独立
行政法人 雇用・能力開発機構島根センター

〒690-0001 島根県松江市東朝日町267
TEL.0852-31-2302 FAX.0852-31-2164
<http://www.ehdo.go.jp/shimane>

